

用語集

● イメージングCRO I

新薬などの臨床試験において、がんなどの領域を中心に、CTやMRIなどの撮影装置で撮影された医用画像を用いて、医薬品の安全性や有効性を評価すること。

コニカミノルタでは、臨床試験における画像判定を支援すべく、試験計画の作成支援から、情報収集、品質管理、画像判定、データ保管までを行う一貫したサービスを提供。

● カセット

一般X線撮影で用いるフィルムを装填する容器。「カセット」はフランス語で、英語における「カートリッジ」に相当する。

近年ではCR装置の普及により、フィルムの代わりにイメージング・プレートを装着するのが一般的になっている。

● AeroDR(エアロディーアール)

当社が販売するFPD(フラットパネルディテクター)の製品名称。2014年8月から販売を開始した「AeroDR PREMIUM」は、画像データの送信が無線でできるワイヤレスタイプのカセット型DRとしては世界トップクラスの軽量化(2.6kg)を実現。低線量でも高画質な性能については多くの医療現場で高い評価をいただいています。ほかに、高感度・高精細、各メーカーのX線装置との接続性の良さ、軽量かつ堅牢、などが特徴です。2011年3月に発売した同シリーズ1号機「AeroDR」は、同年度グッドデザイン賞受賞。

● bizhub(ビズハブ)

当社の、一般オフィス向けMFPの商品ブランド。Businessの中心・中核(Hub)という意味を持つ造語。

● DR

Digital Radiography(デジタルラジオグラフィ)の略称。デジタルレントゲン、デジタルX線ともいう。

レントゲン撮影時に人体を透過したX線の強度分布を検出し、これをデジタル信号に変換してコンピューターによる処理を加えてデータ化する手法またはそのためのシステム。

● GMA / Global Major Account

世界的規模の大手企業顧客(向けビジネス)のことをいう。

● Infomity(インフォミティ)

医療機関の診療をさまざまなかたちで支援するICTサービスプラットフォーム。複数の医療機関で撮影画像やレポート内容などの診察情報を共有できる「連携BOXサービス」、読影依頼をすることができる「遠隔読影支援サービス」などを提供。

● MCS / Managed Content Services

紙・電子データの文書やメール・帳票類や図面などのビジネスコンテンツを一元的に管理し、活用・保管・廃棄を適切に行う仕組みを構築するサービスの総称。

● MFP / Multi-Functional Peripherals

コピー、プリンター、スキャナー、FAXなど多彩な機能を有する多機能周辺機器(複合機)のこと。

当社は、「bizhub(ビズハブ)」ブランドでカラー・モノクロMFPを製造・販売している。

● MIF / Machines in the field

MFP(複合機)やプロダクションプリント機の市場における累積設置台数(稼働台数)を意味する。

● MMS / Marketing Management Services

顧客の嗜好や購買分析を基に、印刷物とデジタルメディアの組み合わせを前提としたコミュニケーション戦略に則って、企画からメディア制作、運用までを一貫して行うサービス。投資対効果の最大化とともに、クライアント企業のブランド力強化と顧客ロイヤリティー向上に貢献。

● MPM / Marketing Print Management

受託した印刷物を、当社独自のサプライヤー網を活用し、コスト最適化を図るサービス。

● MPS / Managed Print Services

オフィスのプリンティング環境の最適化とコスト削減を行う包括的なサービスのことをいう。当社では、OPSと称している。

● OLED

Organic Light Emitting Diodeの略称。有機ELのこと。有機物の分子構造の組み合わせは無限であり、それぞれ発色や耐久性が異なる。

当社では写真感材で培った材料・塗布技術を強みに、将来事業の柱として、同領域における照明事業を強化、育成中。

● OPS / Optimized Print Services

当社のマネージド・プリント・サービス(MPS)の呼び名。お客様のプリント環境(出力・文書管理の環境)を最適化することで、コスト削減と効率性の向上を図るサービスを提供。

● PP / Production Print

当社の情報機器事業のビジネスユニットの一つ。企業内集中印刷、ならびに、コピーやデータ出力サービスを行うビジネスコンビニといった既存の事業領域に加え、少量多品種化により今後大きな市場成長が見込まれる商業印刷領域で、デジタル印刷システムの製造・販売およびサービス事業を展開している。

● PV / Print Volume

プリント出力枚数。(Copy Volumeともいう)

● QWPフィルム

自然光に近づけることでディスプレイ本来の色を再現するフィルム。

コニカミノルタ独自の光学設計技術と、本製品に適したセルローズ系材料の光学特性を活かし、自然光に近づけることで偏光サングラス着用時でもディスプレイの本来の色を再現することができる。さらに、目にも優しい偏光サングラス対応フィルムと偏光板保護フィルムの機能を1枚で果たすることができるため、ディスプレイの薄型化や部品数削減にも貢献。

● TAC / Triacetyl Cellulose(トリアセチルセルロース)

酢綿を主材料とした液晶偏光板用保護フィルムの総称。液晶ディスプレイの構成部材である偏光板の保護膜として主に使用されている。

TACはもともと、写真用フィルムの基材として開発されたものであるが、不燃性、透明性、表面外観、電気絶縁性などに優れることから、写真フィルム以外の用途開拓が進んでいる。